

1. 趣旨

中国の青少年育成の実情および青少年スポーツ振興策を研修するとともに、1996年より開始された「団員交流」の充実・発展を期するため実施する。

2. 主催

公益財団法人日本体育協会 日本スポーツ少年団

3. 派遣先

中華人民共和国 江西省 新余市、吉安市、萍鄉市

4. 派遣期間

平成28年10月16日(日)～25日(火)

〔日本団集合日(結団式):10月15日(土)〕

5. 研修主題

- (1) 地域を基盤としたスポーツの組織とその運営について
- (2) 指導活動の方法とその組織について
- (3) 青少年スポーツのプログラムについて
- (4) その他

6. 研修方法

中華全国体育総会中央機関および地域組織において講義を受け、研究協議を行う。
また、スポーツ組織・施設を視察し、スポーツ活動の現状等を研修する。

7. 派遣者

別に定める募集要項により、各都道府県スポーツ少年団からの派遣推薦を8月19日(金)までに受け、書類選考を経て9月10日(土)の事前研修会(於:岸記念体育会館)終了後、派遣者を決定する。

(1) 派遣資格

日本スポーツ少年団有資格指導者(認定育成員・認定員)で、スポーツ少年団の指導育成に2年以上従事し、今後も引き続きスポーツ少年団の育成に従事できる者。

(2) 推薦方法

各都道府県スポーツ少年団が別紙様式を以って推薦すること。

(3) 派遣団員の決定

〔第1次選考〕 書類審査

〔第2次選考〕 第1次選考合格者を対象とする事前研修会

期日:平成28年9月10日(土) 会場:岸記念体育会館 会議室

※事前研修会への参加に際し前泊が必要な者は各自にて手配すること。

8. 派遣経費

派遣参加負担金 1人10万円

なお、次の経費は参加負担金に含まれず、個人負担とする。

- (1) 渡航手続き(パスポート取得等)に要する経費
- (2) スーツケースおよび渡航・研修に必要な服装代
- (3) その他必要な経費(現地における個人的諸費用等)

*本交流は、「Sport for Tomorrow 認定事業」として承認を受けています。

「Sport for Tomorrow」は、2014年から東京オリンピック・パラリンピック競技大会を開催する2020年までの7年間で100カ国以上・1,000万人以上を対象に、スポーツの価値とオリンピック・パラリンピック・ムーブメントを広げていく、日本国政府が推進するスポーツを通じた国際貢献事業です。

～スポーツ界における暴力行為根絶に向けたスローガン～

暴力0(ゼロ) 心でつなぐスポーツの絆